

リーディングDXスクール事業【実践事例】

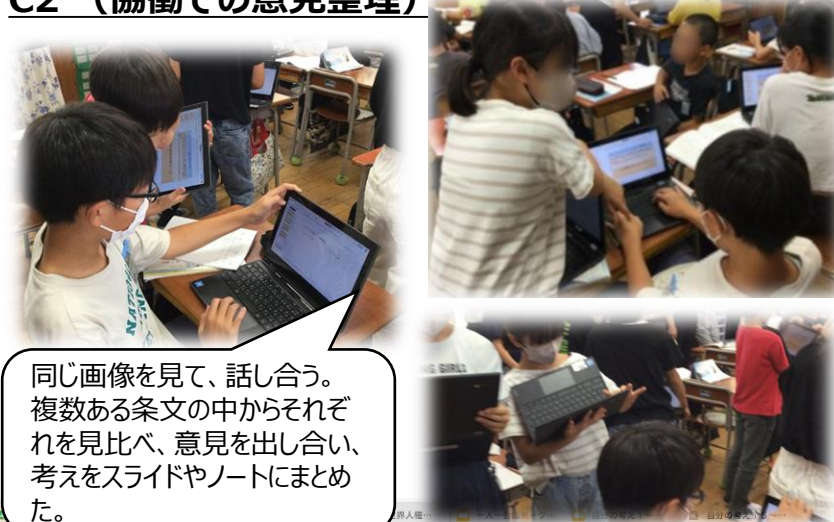
米子市立車尾小学校（鳥取県）

【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用③

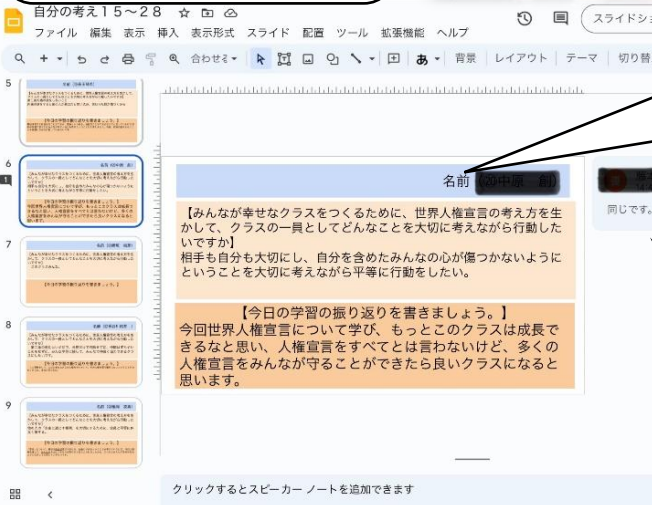
～道徳「世界人権宣言から学ぼう」（6年）の実践を通して～

③世界人権宣言の条文を見合い、話し合う。

C2（協働での意見整理）



同じ画像を見て、話し合う。複数ある条文の中からそれぞれを見比べ、意見を出し合い、考えをスライドやノートにまとめた。



スライドにはキーワードや短い言葉、短い文章で入力するようにし、文字を打ち込むのではなく考えることに集中できるようにした。

聞いてみたいことがあるときには、コメント機能を活用したり、直接聞きに行ったりした。

④世界人権宣言の条文を使って、反論する。

C1（発表や話し合い）



第19条「人には自由に意見を言う権利がある。だから人の悪口を言ってもいい。」と言う人に対して条文を使って、反論する。

グループで話し合ったことをもとにして、全体で共有した。



テキストマイニング、クラスルーム、スライド